

流山市在宅医療介護連携推進事業

**令和8年度第2回
流山市在宅医療介護連携会議**

流山市役所健康福祉部介護支援課

令和8年7月22日

議題 1

エンディングノートを活用した 人生会議（ACP）推進について

議題 2 災害時対応

1 実施報告

- (1) 福祉避難所体験訓練
- (2) 介護と医療をつむぐ会

2 流山市地域BCPガイドラインに関する進捗

3 情報共有システム（カナミック）活用に関するマニュアルについて

4 サービス担当者会議における災害時の情報共有推進リーフレット作成について

議題 2 -④サービス担当者会議における災害時の情報共有推進リーフレット

【国の考え方】

- ✓ サービス担当者会議は、利用者の生活を支えるために必要な情報を多職種で共有・協議する場
- ✓ 厚生労働省のBCPガイドラインでは、平時から関係機関が連携し、利用者ごとの支援体制を確認することが重要とされている。
- ✓ 個別避難計画の考え方においても、平時から支援者間で情報共有することが推奨されている。

令和 8 年度在宅医療介護連携推進事業年間計画より

災害発生時	情報共有 多職種連携	専門職	地域支え合い活動及び要配慮者の個別避難計画作成について推進する。
		専門職	災害時対応に関する情報共有の場としてサービス担当者会議の活用推進リーフレットを作成し、平時の備えを推進する。
		専門職	流山市地域BCPガイドラインを作成し、運用に向けて各職能団体と体制構築に向けた検討を推進する。
		専門職	災害時における要配慮者の安否確認に関する情報共有方法について検討し、運用訓練を実施する。

議題 2 -④サービス担当者会議における災害時の情報共有推進リーフレット

【リーフレット作成の目的】

- ・ サービス担当者会議で話し合う災害時支援を話し合うきっかけを作る
- ・ 多職種で災害時の情報共有や役割の確認を行う
- ・ 平時からの備えを充実させ、在宅療養者の生活継続を支える